

## 連合長崎・連合長崎地協2018年新年交歓会

## 「底上げ・底支え」「格差是正」でクラシノソコアゲ!



連合長崎と連合長崎地協は、共催で1月9日(火)18時30分から長崎市の「ホテルニュー長崎」において「2018年新年交歓会」を開催しました。当日は、各級議員、友好団体等の来賓の皆様、構成組織役員・組合員、県内各地協・長退連の参加者を含め約250人が参集する盛大な新年交歓会となりました。

冒頭、宮崎会長の挨拶(別記)の後、多くの来賓を代表して、中村法道長崎県知事、西岡秀子衆議院議員、渡辺敏勝民進党長崎県連幹事長、吉村庄二社民党長崎県連合代表、田上富久長崎市長、小玉剛長崎労働局長、劉亜明中国駐長崎総領事からあいさつを受けました。

続いてステージ上で恒例の鏡割り、上田順一長退連会長の音頭で乾杯が行われました。その後、アトラクションとして中国の楽器「二胡」の披露があり、会場は大いに盛り上がりました。最後に酒井隆長崎地協議長の音頭で連合長崎、連合長崎地協、各構成組織の発展と今後予定されている県知事選・県議補選の必勝を祈念したガンパロ一三唱を行い、2018年新年交歓会を終了しました。

連合長崎、連合長崎地協は、2018年も構成組織の皆様と一丸となって各種取り組みを行ってまいります。各構成組織の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 会長あいさつ

明けましておめでとうございます。

年頭にあたりまして、大きく2点について、所信を申し上げます。

その一つは、連合長崎の社会的な役割と信頼される組織づくりについてです。

連合長崎は、2年後の2020年に、結成から30年の節目を迎えます。顔合わせから、心合わせ、そして力合わせをスローガンに、困難な課題に、果敢に挑戦し、それを乗り越えてきました。そして今現在があります。

構成組織は、単組と連携しながら、その企業、産業で働く全ての人たちとの「対話」活動をさらに徹底し、一人ひとりの悩みを共有し、その解決に向け努力することで足元を固めて頂きたい。連合長崎、各地協・ブロックは、各組織と連携しながら、労働組合に入っていない働く仲間を常に意識しながら、声を聞き、改善に向け努力していく。その積み重ねが、組合員と労働組合・連合長崎との信頼関係

を醸成し、組織への結集力、求心力につながることに確信しています。

目の前の一人ひとりの組合員、働く人たちの幸せにすることが、世の中を変えることになる。そう信じて、この一年がんばりましょう。

その第二は、私たちの暮らしと雇用を守るための政治活動についてです。

来年は春に統一地方選挙、夏の参議院議員選挙が施行されます。候補者擁立、準備体制の確立など必勝に向けた取り組みも加速しなければなりません。

私たちの暮らし、雇用を守っていくと同時に、私たちの子供や孫の時代にどのような社会を残していくのか、今の時代に生きる私たちの責任でもあります。今の政治を続けさせるわけにはいきません。いつかまた政権交代を実現する、その夢を抱きながら、組合員の力を信じて、一つ一つの戦いを、真剣に丁寧に取り組む、その決意を固め合います。

# 連合長崎2018春季生活闘争討論交流集会を開催

すべての労働者の立場にたって働き方を見直そう！  
『底上げ・底支え』『格差是正』でクラシノソコアゲ！

1月20日(土)、ホテル矢太樓において、約100人の仲間が集まり「2018春季生活闘争討論交流集会」を開催しました。

主催者を代表して連合長崎 宮崎辰弥 会長のあいさつの後、「連合2018春季生活闘争方針提起」として連合本部の藤川 慎一 労働条件局・中小労働対策局局長から基調講演がありました。日本の現状に触れた後、今季春闘の取り組みとして内容として①「底上げ・底支え」「格差是正」の取り組みの継続、②「大手追従・大手準拠などの構造を転換する運動」の継続的な取り組み、③「すべての労働者の立場にたった働き方」実現への取り組みの説明がありました。基調講演Ⅱとして、九州ろうきん長崎支店の奥正幸様と全労済長崎支所の

金澤支所長様に、労働者福祉運動の歴史と、人生を豊かに過ごすための「備え」について、ご講演いただきました。その後、連合長崎の古川副事務局長から「連合長崎の2018春季生活闘争の取り組みと2018年地域ミニマム運動」について提起を行いました。後段は二つの分散会に分かれ各組織の方針の確認、取組の報告を行いました。

集会の最後には、連合長崎 北川淳 副事務局長がガンパロー三唱を行い、「2018春季生活闘争」の勝利へ向け参加者全員で意思統一をはかるとともに、連合長崎2018春季生活闘争のスタートを切りました。連合長崎は、「底上げ・底支え」「格差是正」と「すべての労働者の立場にたった働き方」の実現を推し進めていきます！



挨拶をする  
連合長崎 宮崎会長



(基調講演Ⅰ)  
連合本部 藤川局長

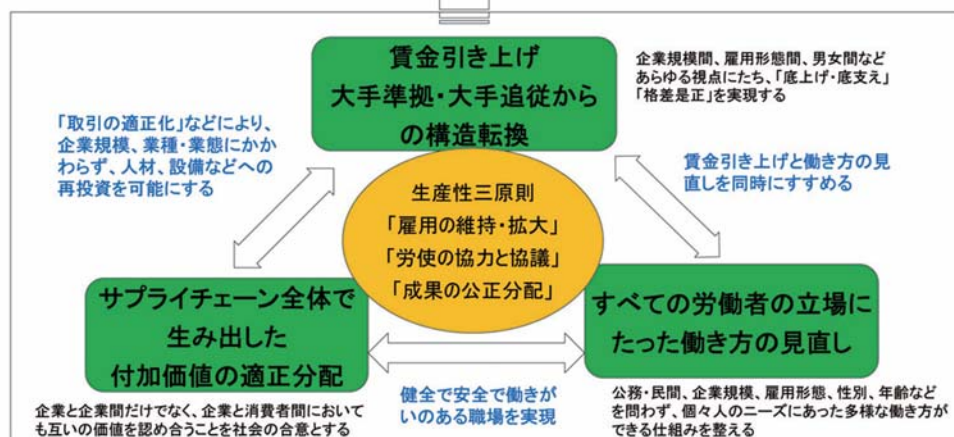


方針の提起をする  
古川副事務局長

## 2018春季生活闘争の意義と目的

「経済の自律的成長」「包摂的な社会の構築」「人的投資の促進」  
「ディーセント・ワークの実現」をめざす

### 社会全体の生産性向上





# 3.8国際女性デー長崎集会の お知らせ



今年「ストレスケア～心いきいきで働くには～」というテーマで講演会を開催します。「毎日ストレス感じるな～」「イライラすることが多いな～」と感じることはありませんか？ストレスの基礎知識から、ストレスを感じた時の対処法、怒りのコントロールの仕方など、明日から使えるストレスケアの知識を得て、いきいきと働くヒントを見つけましょう。

男性の参加も可。託児も準備いたします。参加希望の方は、加入されている組合を通して、申込みください。

日時：3月10日(土)14：30～16：30

場所：長崎県勤労福祉会館 2階 講堂(長崎市桜町9-6)

講師：饗庭敦子さん(一般社団法人 日本産業カウンセラー協会)



## フードドライブ実施の お知らせ



### ● ご家庭で余っている食料品をお持ちよりください ●

3.8国際女性デーでは、昨年に引き続き「フードドライブ」の取り組みをします。皆様のご家庭で余っているお米や乾麺・缶詰・インスタント食品などをお持ちよりください。賞味期限が切れているもの、賞味期限が1ヶ月を切っているもの、食べかけや生鮮食品はお受付できませんので、注意してください。フードバンク(長崎フードバンクシステムズ)を通じて、必要とされている方に寄付をします。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

#### ご寄付いただきたい食品

- ・お米
- ・パスタ、素麺などの乾麺
- ・缶詰・レトルト食品・インスタント食品
- ・のり・お茶漬け・ふりかけ
- ・粉ミルク・離乳食・お菓子
- ・調味料(醤油、食用油、味噌など)

#### ご注意ください!!!

- 下記の食品はお取引できません。
- ・賞味期限が明記されていない食品
  - ・賞味期限が切れている食品
  - ・賞味期限が1ヶ月を切っている食品
  - ・開封されているもの(食べかけ)
  - ・生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)

# 「中村ほうどう」三選を果たす!

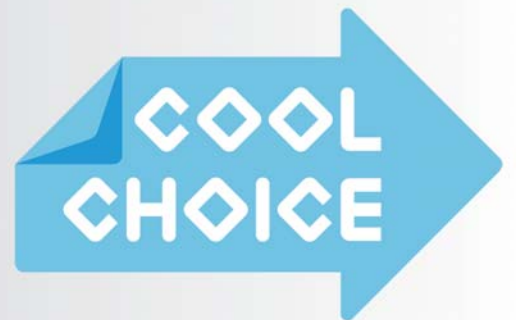
2月4日に投開票が行われた長崎県知事選挙において、連合長崎推薦の現職・中村ほうどう氏は見事当選し、三選を果たすことができました。連合長崎は中村知事と共に「住みよい長崎、働きやすい長崎」を作っていきます。

また、同じ日に投開票された長崎県議補選(大村市区)に立候補していた牧山大和氏(民進党推薦)は惜しくも当選を果たすことができませんでした。

短期間の闘いでありましたが、地協・構成組織の皆様にお礼を申し上げます。



## 連合長崎 「COOL CHOICE」 宣言しました!



連合長崎では「ピースカットアクション」や「エコキャップ回収運動」を通じて、環境問題に取り組んでいます。環境に負荷をかけず「持続可能な社会の実現」のためには、身近で小さな工夫を地道に重ねていくことが重要です。

連合長崎では、更に地球温暖化防止について取り組みを進め、環境問題を「自分事」として考えるきっかけ

として、この度執行委員会で確認し、「COOL CHOICE」宣言を行いました。

「COOL CHOICE」は地球温暖化防止のために、省エネ・低炭素の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」をしていこうという取組です。皆様も一緒に、未来のために、いま選択できるアクションを選んでいきましょう!

# 「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」 を実現する日出生台集会在開催されました！

2018年1月27日(土)、連合九州ブロック連絡会・連合大分主催による『「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を実現する日出生台集会』が大分県玖珠郡玖珠町(玖珠川河川敷)で開催され九州各地から4,885人が結集、連合長崎からは宮崎会長をはじめ108名が参加しました。

大分県の日出生台演習場では、米軍が沖縄で行っていた県道104号線越えの実弾砲撃演習を本土5ヶ所に移転した1997年以降、米軍による実弾砲撃訓練が行われています。本訓練は、「沖縄と同質・同量」の負担という約束であったにも関わらず、沖縄では実施されていなかった夜間砲撃訓練が実施されるなど、その内容が質・量ともに強化されてきており、「訓練の拡大・恒常化」「基地のばら撒き」となっています。連合九州ブロック連絡会・連合大分は1999年から日出生台集会を開催し、「在日米軍基地の整理・縮小」と「日米地

位協定の抜本的見直し」を求めています。

集会では、地元実行委員会による「地元の想い」の訴えに続き、主催者を代表して連合九州ブロック西村代表幹事、また連合本部を代表して逢見会長代行が挨拶を行いました。続いて、島袋良太氏(琉球新報 政治部記者)から、「沖縄の現状」と「日米地位協定の問題点」が報告され、「事件が起これば一過性のものとして報道されているが、この現状を変える不断な取り組みが必要」とご講演いただきました。

最後に、「基地を抱える地元の重圧を少しでも軽減するために『米軍基地の整理・縮小』、そして1960年に締結されて以来、一度も見直されていない『日米地位協定』の抜本見直しを実現する運動を、引き続き地域や職場において全力で展開していく」とする集会宣言を採択し、連合大分佐藤会長の団結ガンバローで集会を閉会しました。






























挨拶をする 逢見会長代行



地元実行委員による「地元の想い」



# 2018年連合長崎 地域協議会・ブロック連絡会議 役員紹介 (2018年2月1日現在)

地域協議会名	議 長	事務局長	書 記
長崎地域協議会	 酒井 隆 (基幹労連)	 宮本 晃好 (電力総連)	 草野いづみ (ユニオン)
長崎地域協議会 西彼北部ブロック連絡会議	 田邊 孝広 (電力総連)	 小嶋 隆 (自治労)	
諫早・島原地域協議会	 大木 豊 (日教組)	 入江 良美 (交通労連)	 池田多佳子 (ユニオン)
諫早・島原地域協議会 島原ブロック連絡会議	 田尻 正行 (私鉄総連)	 本多 克己 (JP労組)	
大東・杵岐・対馬地域協議会	 谷口 誠 (自治労)	 塩入 高志 (ユニオン)	 川本 文子 (ユニオン)
大東・杵岐・対馬地域協議会 杵岐ブロック連絡会議	 山川 秀光 (自治労)	 稲津 和美 (自治労)	
大東・杵岐・対馬地域協議会 対馬ブロック連絡会議	 鶴岡幸太郎 (JP労組)	 大塔 克彦 (自治労)	
佐世保地域協議会	 菊永 昌和 (自治労)	 鴨川 博明 (基幹労連)	 大田 昌枝 (ユニオン)
佐世保地域協議会 北松ブロック	 家本 泰輔 (基幹労連)	 金子 圭史 (自治労)	
五島地域協議会	 釘本 和則 (JP労組)	 高井良芳行 (ユニオン)	 大島 鶴恵 (ユニオン)
五島地域協議会 上五島ブロック	 深浦 哲也 (自治労)	 松岡 貢 (自治労)	

地協のニュースも連合長崎のホームページに掲載をしています。  
ぜひ、各地協の活動に注目ください！

連合速報へのご意見・ご感想はこちらまで → [r-masumoto@nagasaki.jtuc-rengo.jp](mailto:r-masumoto@nagasaki.jtuc-rengo.jp)